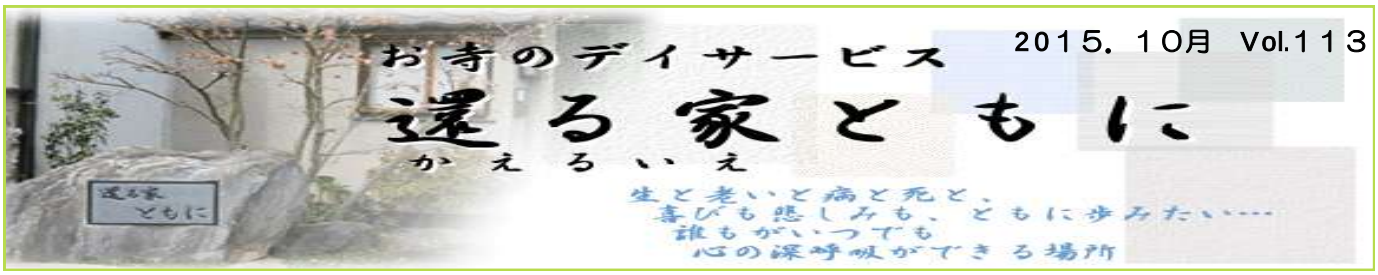

２０１５．１０月　Vol.１１３

〒245-0053横浜市戸塚区上矢部町2471-48
電話・FAX　045-410-7307
E-mail: mail@zenryouji.jp　http://www.zenryouji.jp
発行責任　善了寺　還る家ともに　１０月担当：三根

～本日のお客さま～

本日のお客様は・・・・・なんと子猫ちゃん！
スタッフのオガワさんがゲージに入れて連れて来てくれました～
しかも・・・

まだヨチヨチ歩きなんです～

生後3週間とのことで、歩きもヨチヨチ、
おしっこもウェットティッシュでお尻を刺激してあげないと出ない、との事です。テレビで鹿の出産シーンなどを見ていると、すぐに立ち上がって歩きだすイメージがあるのですが子猫はそれに比べるとじっくりと成長するんですね。
この子猫、オガワさんが犬の散歩をしていると竹藪から鳴き声がして、行ってみるとそこにいて、捨てられた状況だったとの事です。
捨てる方にも事情があったのでしょうがなんとも悲しいことですよね。
そしてこの子猫ちゃん、いよいよデイのみなさんの前に登場です
スタッフのオガワさんの連れてきた子ネコ、
ネコアレルギーの方がいないかなどを確認し、ご利用の方に了解いただき、いよいよ子ネコちゃんの登場です！

ネコ派orイヌ派

「キャー！」「カワイイ！」とジャニーズのアイドルのような声援を受ける子ネコちゃん。
一方「オレは犬派だなー」なんて方もいらっしゃり反応は人それぞれでした。
しかし、ネコ派のご婦人たちの眼差しは熱く、子ネコが必死に哺乳瓶でミルクを飲む姿を見る目は・・・まさに目が釘付けです！

そして一番喜んでいたのは自他ともに認める無類の猫好き、スタッフのイシクラさんなのでした～

イシクラさん仕事をせねば・・・(笑)

古いモノから新しい暮らしを発見する情報マガジン

善了寺では、新しく　“茶堂（ちゃどう）”というインターネットのページを作成しました。デイの日常についても茶堂ホームページ内、　還る家ともに　の所に掲載されています。是非ご覧ください。
「善了寺　茶堂」で検索するとでてきます。アドレスはこちら…　http://www.chadeau.com/

CHA-DEAU 茶堂　古いモノから新しい暮らしを発見する情報マガジン

お煎餅の魔力…？

入谷生まれで入谷育ち　チャキチャキの江戸っ子のTさん。
９０歳を超えても入れ歯とは無縁で、自分の歯が一番の自慢だったのですが、急に抜け始めるとあっという間に自歯はほとんどなくなってしまいました。
そんなTさん、例外になく食事の形態は常食から刻み食へと変わっていきました。「柔らかめのご飯」「おかずは細かく刻んで」が口癖のようになっていったのですが、ある日のおやつは草加煎餅。なので、Tさんのおやつは柔らかく食べやすいものに差し替えて提供しようとしたところ・・・「ちょっと、そのおせんべい頂戴」と衝撃の一言！お好みの煎餅をとってもらい、じっくり観察していると、Tさんは時間をかけてしゃぶりながらもしっかりと食べていました―　しかも「お煎餅には目が無いのよ」と！

嗜好が身体能力をこえた？！

これは江戸っ子の気質の成せる業なのか、はたまた　お煎餅の魔力なのか(^^)

秋の陽気に誘われて～

今年の夏も暑かったですが、9月に入り随分と過ごしやすい陽気になりました。ほんと「暑さ、寒さも彼岸まで」ですね～

そんな陽気に誘われて機能訓練で外出したり、庭の黄花コスモスの剪定をしてもらったり等など、　季節の移ろいを肌で難じて頂いています。

ボランティアさん

善了寺に関わってくださっている沢山の方々にデイサービスは日々支えられています。事業所移転後もご利用者の皆さまと心地よく過ごすことが出来ています。現在、水曜日のボランティアを募集しています。どうぞよろしくお願いいたします。

中嶋芳江　中嶋功　安藤信子　竹中秀子
山下トキエ　西岡美都里　朝倉好子　別府与志子　濱崎芳子　市野和歌子　弓削福子
矢口和子　秦野雅子　米村正男　江田峯子
中島雄子　村井ヒテ子　江尻伸子　牛島寛子
橋本淑子　長澤チヨ子　犬塚照夫　松村節子
秦野宣子　大金スエ子　梅本忠男　小林ミエ
松田良子　森谷ミヨシ　山田ヒロ子　増村隆
穴山よしお　乾隆子　内田佐知子　砂川元枝
長岡綾子　吉高友子　諏訪邦満　川代和雄

敬称略

編集後記

北関東の豪雨災害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。今回も多くの方がボランティアにいかれていました。我がデイサービスにも、毎日毎日、代わる代わるボランティアに来てくださいます。しかも、皆さん、長く続けて来てくださっています。ボランティアさんがあってこそ、今のデイサービスがなりたっています。私など、つい自分の都合を優先してしまいますから、ボランティアさんを見ていて、本当に慈悲深い心を持っておられる方々だと尊敬しています。お寺もデイも、数多くの皆さまのお陰で支えられています。本当にありがたいことで、感謝しております。

坊